

令和3年度 第29回倉敷ケーブルテレビ番組審議会 議事録

- 1 開催年月日 令和4年2月7日(月)～2月25日(金)
- 2 開催場所 新型コロナウイルス感染防止・拡大抑止のため書面開催
- 3 番組審議委員
 - 伊東香織 倉敷市長代理／くらしき情報発信課
 - 柴田義朗 玉野市長代理／秘書広報課
 - 片岡聡一 総社市長代理／市政情報課
 - 井上正義 倉敷市教育長
 - 井上峰一 倉敷商工会議所会頭
 - 大島康弘 児島商工会議所会頭
 - 山根一人 玉野商工会議所会頭
 - 清水 男 総社商工会議所会頭
 - 下原将貴 倉敷青年会議所理事長
 - 寺崎悠一 児島青年会議所理事長

4 議 題

<番組審議>

▽けーぶるにっぽん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄

▽KCT ニュース コロナへの対応

▽その他自主制作番組

※資料1 【DVD2枚】

<報 告>

▽2021(R3)年度自主制作番組 実績

※資料2 【放送概要】

5 審議内容

【倉敷市】

<けーぶるにつぼん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

災害後の片付けで写真を残す余裕がなかったという方のコメントから、当時の状況の厳しさを改めて思い出した。

全てをなくして、写真だけが残り、修復した写真から記憶が甦っていく様子を見てみると、被災された方々が前を向いて歩いていく糧になる活動であると再認識した。

今回の放送のように活動の様子を広く伝えていくことも、災害に備えるための大切なことだと感じた。BGM の音量が大きく、話をしている人の声が聞き取りにくいところがあった。

<KCT ニュース コロナへの対応>

保健所長のインタビューや店舗の感染対策などをグラフや具体的な機器を示し、分かりやすく伝えていた。視聴者が、自分がどうすればよいか考え、動くきっかけになる番組だと感じた。感染が広がると、保健所側の取材に対応する余裕がなくなってくるが、このような発信も大切だと考える。

「コロナ禍を生きる」の人形劇団員の前向きな様子は、他の方にも頑張ろうと思う活力を与えると感じた。皆不安な中、自分以外にも頑張っている人が大勢いることを伝えることは、コロナ禍を乗り越えていく中で大切なことだと考える。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

新型コロナウイルスの感染が広がる中、いつもにもまして、市民の方へ情報を速やかに伝えていく事が大切になってきている。

ニュースや生中継などで倉敷市からの情報発信を市民の方へわかりやすく伝えていただいていることで、市民の方の安心安全・感染対策の徹底につながっており、ありがたく思っている。

感染状況によるオンライン化や無人イベント化にも、インターネット中継や収録しての放送など対応しており、今後ますます需要が増えると考えられるので、積極的な対応を期待する。

【玉野市】

<けーぶるにつぼん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

西日本豪雨被害からの復興を写真洗浄にスポットをあて、被災者の気持ちが救われる内容が題材として良かった。

被災し、アルバムが泥水に浸かってしまったら捨てざるを得ないと思うが、写真を洗浄することで少しでも手元に残すことができるというのは、知らなかったので、多くの人に知ってもらいたい。被災者にとってもこのような方法があるということは希望になると思う。

<KCT ニュース コロナへの対応>

・保健所長インタビュー

1:10 第4波の円グラフの70代と80代の色が識別しづらいと思った。

様々な色覚特性を持つ人（色覚障害者）の見え方が体験できる「色のシミュレータ」アプリで確認すると、差異が少なかったため、様々な人に見やすい色などにも配慮するとより良いと思う。

・MY感染症対策

感染症対策を模索する事業者にとって参考になる内容だった。

・コロナ禍を生きる

コロナ禍を生きる働く人の思いや工夫しながら乗り越える姿が見ていて励みになる内容だった。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

今後とも、玉野市の情報発信にご協力をよろしくお願いいたします。

【総社市】

<けーぶるにつぽん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

- ・現地の家族に対するインタビュー場面で、当事者の思いが伝わってきました。
- ・取材先の思いがダイレクトに伝わる良い内容だったと思います。

<KCT ニュース コロナへの対応>

- ・説明がわかりやすく、情報が正しく伝えられていたと思います。
- ・ラジコンや人形劇場の場面ではカメラワークが良く、多くの情報をスムーズに理解できました。

<その他、番組全体についてのご意見・要望>

特になし

【倉敷市教育委員会】

<けーぶるにつぽん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

- ・災害支援活動として地域に根付いた「真備町写真洗浄」の取組は西日本豪雨災害を風化させないためにも、視聴者にとって興味深い題材であったと思います。被災した真備町の方々にスポットを当て、個々の人たちの歩んできた人生に触れ、その思いに迫ることで、忘れられない思い出としての、また心の支えとしての写真の存在意義を深く考えさせられる内容となっていたと思います。ナレーションの中に「約30万枚の写真が返却できた」ことや家の再建により真備町に戻ってこられた方々の掘り起こしのための訪問のことにも触れられていましたが、いつまでもどのように継続されていくのか、今後の取組の方向性や他への協力要請といったことについても伺ってみたい気がいたしました。

<KCT ニュース コロナへの対応>

- ・倉敷市保健所長の専門的なお話は、新型コロナウイルス感染症の今後状況がなかなか見通せない中、市民にとって安心感につながるものと思いました。
- ・店舗による感染症対策としての「CO²モニター」の活用の紹介は、多くの市民にとってもそれぞれの対策のヒントになるのではないかと思います。
- ・芸術に触れる「人形劇」の取組は、今後のウィズコロナの時代を生きていく我々にとって「何を大切に生きていくのか」といったテーマを投げかけていると感じました。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

- ・新型コロナウイルス感染症対策について、先日も倉敷市教育委員会を取材していただき、3日間を基本とした「学級閉鎖」実施の現状や家庭での感染症対策の広報等、広く市民の皆さんに発信していただき感謝いたしております。今後ともよろしく願います。

【倉敷商工会議所】

欠席

【児島商工会議所】

<けーぶるにつぼん彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

- ・「彩」という表題が視聴を終えた時に納得できました。写真に彩を与えることで、人の命や人生に彩を与える、そういう意味も含まれているということを感じました。
- また、地道なボランティア活動を、今現在も続けておられる方が多くいらっしゃることで送り手と受け手の相互の感謝の気持ちによって、今の生活に彩が蘇ってくることを、画面から受け取ることができました。忘れてはいけない地域の大きな災害を、あらためて確認する時間にもなりました。
- まさに、KCTさんという地域にフォーカスし、日常の機微や人生の感動や悲哀を、身近に受け止め発信する媒体としての価値や役割をあらたにしました。
- 30分間の中で、生きていくことの大切さや、人と人との出会い、残されたもののあるべき姿など、さまざまなことを考える機会を与えてくれ、多くの大事なことを私たちに伝えてくれる、素晴らしいドキュメンタリー番組であると実感しました。
- KCTさんの今後の番組作りにも注視し、更に素晴らしい番組をつくっていただきたいと思います。ありがとうございました。

<KCTニュース コロナへの対応>

- ・倉敷市保健所長インタビュー
⇒倉敷市内の実情を踏まえてのインタビューで、身近な状況がわかりやすく説明されており、より緊迫感をもってコロナの状況を知ることができました。
- ・MY感染症対策

⇒企業としての取り組みについては、今後、自分たちの職場で実施できることの参考となることが多く、番組として大変役に立ちました。

・コロナ禍に生きる強みを生かして劇を続ける人形劇団

⇒コロナ禍であるがゆえに、今まで気づかなかった自身の取り組みの大切さや現場での空気感、コミュニケーション能力など、困難な中であって得たものも大きかったことが、よく伝わる仕上がりとなっていると感じました。

マスクをしながらでも、子供たちの目が輝きお礼を言う姿に感動しました。どんな状況でも自分たちの取り組み次第で感動を与えるものになるということが、よく伝わりました。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

身近な放送局として、より地域に密接した番組を作っていただけるよう、期待をしております。

【玉野商工会議所】

欠席

【総社商工会議所】

<けーぶるにつぼん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

以前、東日本大震災の関係で写真洗浄の番組を見たことがありますが、その活動をしてきた福井さんが真備町でも写真洗浄を始められて、多くのボランティアも加わり、活動された姿に感動しました。そして、KCTさんの番組構成もとても良かったです。

<KCT ニュース コロナへの対応>

新型コロナのデルタ株への対応はタイムリーで良かったです。オミクロン株への対応も見たい気がしました。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

地域の遺産の紹介はとても良いと思います。これからも KCT エリア内の史跡・景勝の紹介をしてください。

【倉敷青年会議所】

<けーぶるにつぼん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

番組内容については素晴らしいものであり、内容について意見はございません。

この映像に込められている記憶や想いを今後後世にどの様に残していくか、伝えていくのが大切だと思います。そして記憶を薄れさせないことが1番の防災に繋がっていくのではないのでしょうか。

<KCT ニュース コロナへの対応>

特にございません。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

特にございません。

【児島青年会議所】

<けーぶるにつぽん 彩・JAPAN 甦らせる・被災地の写真洗浄>

拝見させていただきましたが、この様な番組は後世に残すべきだと感じました。

私も個人的に復興に関わりましたが、自然災害の凄まじさや被災地の方々の気持ちに触れ、何かできることはないかと考えさせられました。その裏側で、写真という大切な思い出がこういった形で甦らせられていたと思うと、大変うれしく思いました。

<KCTニュース コロナへの対応>

特にありません。

<その他、番組全体についてのご意見・ご要望>

特にありませんが、いつもありがとうございます。

6 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 倉敷ケーブルテレビホームページ

公表の内容 審議内容抜粋

公表年月日 令和4年4月1日（金）～